

# 徳島県立博物館研究報告

第24号  
2014年3月

## 目 次

### 調査報告

中尾賢一・三本健二

高知県の鮮新—更新統唐ノ浜層群穴内層から新たに確認された貝類(7)……………1

大原賢二・山田量崇

アサギマダラの移動に関する徳島県の記録(2013年)……………11

小川 誠

旧吉野川流域におけるナガエツルノゲイトウの分布……………23

西崎聖二郎・高島芳弘

徳島県阿南市北の脇海岸に漂着する土器片・陶磁器片について……………35

磯本宏紀

学校給食における経験と認識に関するアンケート調査報告……………45

西 記代子

イギリス博物館界におけるインターンシップ及びキャリア・ボランティア活動の現状について……………69

### 短報

茨木 靖・木下 覺・矢野興一・小川 誠

ジョガマル池におけるノグサ *Schoenus apogon* Roem. et Schult.の生育状況……………77

茨木 靖・菊間泰汎・久米 修・ステファン・レンボイツ

香川県で発見されたイネ科小穂形態異常の記録……………81

黒沢高秀・木下 覺・田淵武樹・成田愛治・中村俊之・小川 誠・茨木 靖

徳島県のナツトウダイ類(トウダイグサ科)の形態と分布……………83

小川 誠

愛媛県のツクシタンポポ……………87

徳島県立博物館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山  
文化の森総合公園

## 「徳島県立博物館研究報告」投稿規定

(2012年12月28日改訂)

1. 本研究報告は年1回以上発行し、その内容は、動物学、植物学、地学、歴史学、考古学、民俗学、美術史学、およびそれらと関連する諸分野とする。
2. 研究報告に投稿できる者は、次のとおりとする。
  - (1) 徳島県立博物館（以下、博物館という）の学芸員および博物館の組織・運営に関与する者。
  - (2) 博物館が受け入れた研究員および研究協力者。
  - (3) 博物館の資料を用いて研究を行った者、または研究に使用した材料のすべてかその一部を当博物館資料として寄贈することを前提として研究を行った者。（新種記載の場合、タイプ標本を含むこと。）
  - (4) その他、博物館において適当と認めた者。
3. 原稿は、未発表の論文、研究ノート、短報、調査報告、資料紹介などとし、原則として日本語または英語を用いる。
4. 原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、ページ数が多い場合は、編集委員会の判断により分割して掲載することがある。
5. 原稿の採否は、編集委員会が決定する。
6. 原稿料の支払および掲載料の徴収は行わない。
7. 原稿の執筆にあたっては、別に定める「原稿作成上の注意」に従うこと。
8. 著者校正は、原則として初校のみとする。
9. 原稿の送付および照会の宛先は下記とする。

〒770-8070 徳島市八万町向寺山  
徳島県立博物館 研究報告編集係  
TEL 088-668-3636, FAX 088-668-7197

# 原稿作成上の注意

(2012年12月28日改訂)

1. 原稿は原則として次の順序に従って書く。  
和文原稿：タイトル，著者名，英文タイトル，英文著者名，ランニングタイトル，所属および住所，英文所属および住所，キーワード（タイトルと重複しない3～5語程度），英もしくは和文摘要，本文，（注），引用文献，図・表の説明。なお，英文摘要は，必要に応じてこれをつけることができる。  
英文原稿：Title, Author's name(s), Running head, Institution with address, 和文所属および住所, Key words（タイトルと重複しない5文字程度）, Abstract, Body of report, (Annotations), Literature Cited, 和文タイトル, 和文著者名, 和文摘要, Explanations of figure(s) and table(s).
2. 投稿者はA4判の原稿を2部作成して投稿する（コピーでよい）。その際，原図・表は手元に保管し，コピー（鮮明なものに限る）のみ原稿に添付する。原図・表は，原稿が受理された後に送付すること。  
なお，電子投稿にあたっては，原則としてMicrosoft Office Word, Excel, Adobe Photoshop, Illustrator, InDesignもしくは，PDFファイルをDVDなどに保存して送付すること。原稿は返却しない。
3. 原稿は，A4判横書き，1行40字，1ページ25行のダブルスペース相当で作成する。図・表の挿入箇所などの指示は，文書ファイル内で行ってはいけない。
4. 文章の句切り符号は「，．」を用いる。
5. 数字，アルファベットおよび括弧などの記号は，原則として半角文字を用いる。
6. 年号，月日およびその他の数字には，原則としてアラビア数字を用いる。年号は原則として西暦とするが，和暦など他の年号を用いた場合は，その後に括弧で西暦を示すこと。例：元禄10年（1702）。
7. 生物の属以下の学名はイタリックとする。
8. 注はなるべく用いない方がよいが，どうしても必要な場合，通し番号の数字と片括弧で位置を示し（例：3），プリントアウトした原稿を提出し，この原稿に赤のVで囲むこと。注の文章は，本文と引用文献の間にまとめて置く。
9. 文章中における文献の引用は次の例のようにする。  
著者が2人以下の場合：  
（田中・吉田，1989）または田中・吉田（1989）  
（田中，1985a，1985b）または田中（1985a，1985b）  
（田中，1985：65-69，1986：123-125）  
（田中，1983；Gilbert，1912；Wood and Chapman，1915）  
著者が3人以上の場合：  
（田中ほか，1990）または田中ほか（1990）  
（Nelson et al., 1991）または Nelson et al.（1991）

10. 引用文献は、著者名のアルファベット順に配列する。著者が何人いても略さずにすべて書くこと。雑誌名は和文誌・欧文誌とも略さずに全部書く。巻・号の表記は、6(4)のように書き、プリントアウトした原稿の巻数の部分に赤の波のアンダーラインを引く。

例：

Greenwood, P. H., D. E. Rosen, S. H. Weitzman and G. S. Myers. 1966. Phyletic studies of teleostean fishes, with a provisional classification of living forms. *Bulletin of the American Museum of Natural History*, **131**(4) : 339-456.

[欧文雑誌]

水野信彦. 1987. ヨシノボリ類. 水野信彦・後藤晃編, 日本の淡水魚類—その分布, 変異, 種分化をめぐって, p. 179-188. 東海大学出版会, 東京. [和文本の中の一部の引用]

水野信彦・御勢久右衛門. 1972. 河川の生態学. 245 p. 築地書館, 東京. [和文本]

水野信彦・丹羽 彌. 1961. カジカ *Cottus pollux* Günther の生態的 2 型. *動物学雑誌*, **70**(8) : 267-275. [和文雑誌]

Miyadi, D., H. Kawanabe and N. Mizuno. 1976. Coloured illustrations of the freshwater fishes of Japan. Hoikusha, Osaka. 462 p. (In Japanese.) [英文論文中における和文本の引用]

Northcote, T. G. 1984. Mechanisms of fish migration in rivers. In : J. D. McCleave, G. P. Arnold, J. J. Dodson and W. H. Neil, eds., *Mechanisms of migration in fishes*, p. 317-355. Plenum Press, New York. [欧文本の中の一部の引用]

11. 図・表は写真を含めて、原則としてモノクロとし、刷り上がりサイズ (A4 判) を考慮して作成すること。原図・表のサイズは原則として A4 判までとする。説明の文章は図・表に付けないこと。

なお、版面の大きさは、1 ページの場合、縦 232mm×横 168mm (キャプション分は含まず)、また、左右半ページの場合、縦 232mm×横 80mm (同上) までとする。

12. その他詳細については、最新号を参照のこと。

## 編集委員会

委員長： 高島芳弘  
委員： 佐藤陽一  
長谷川賢二  
磯本宏紀  
小川 誠

## Editorial Board

Editor-in-Chief : Yoshihiro Takashima

Editors : Yoichi Sato  
Kenji Hasegawa  
Hironori Isomoto  
Matoko Ogawa

徳島県立博物館研究報告 第24号

2014年3月26日 印刷

2014年3月29日 発行

編集・発行 徳島県立博物館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山

徳島県文化の森総合公園

TEL 088-668-3636 FAX 088-668-7197

印刷所 株式会社 教育出版センター

〒771-0138 徳島市川内町平石流通団地27

# Bulletin of the Tokushima Prefectural Museum

No. 24  
March, 2014

## CONTENTS

### Reports

- Nakao, K. and Mimoto, K. : Newly found molluscan species from the Ananai Formation of the Plio-Pleistocene Tonohama Group in Kochi Prefecture, Japan : Part 7 .....1
- Ôhara, K. and Yamada, K. : Records of migration of the Chestnuts Tiger, *Parantica sita* (Nymphalidae, Danainae) in Tokushima Prefecture : 2013 .....11
- Ogawa, M.:Distribution of Alligatorweed (*Alternanthera philoxeroides* (Mart.) Griseb.) in Kyu-Yoshino-gawa Area, Tokushima Prefecture .....23
- Nishizaki, S. and Takashima, Y. : Report on fragments of pottery, stoneware and porcelain found on the Kitanowaki Beach in Tokushima Prefecture, Japan .....35
- Isomoto, H. : A questionnaire survey report on experience and recognition in school lunch .....45
- Nishi, K. : An observation on the current trends and issues surrounding internships and experience-seeking volunteering in the UK museum sector .....69

### Short communications

- Ibaragi, Y., Kinoshita, S., Yano, O. and Ogawa, M. : Habitat of *Schoenus apogon* Roem. et Schult. at Jogamaru-ike pond in Tokushima Prefecture .....77
- Ibaragi, Y., Kikuma, Y., Kume, O. and Renvoize, S. : A record of a proliferating grass found in Kagawa Prefecture .....81
- Kurosawa, T., Kinoshita, S., Tabuchi, T., Narita, A., Nakamura, T., Ogawa, M. and Ibaragi, Y. : *Euphorbia sieboldiana* C. Morren sensu lato (EUPHORBIACEAE) in Tokushima Prefecture, Japan .....83
- Ogawa, M. : *Taraxacum kiushianum* H.Koidz. in Ehime Prefecture .....87